

香川県シームレスケア研究会 合同シンポジウムのご案内

日時：2024年2月7日（水）19時開始（1時間半ぐらいの予定）

（高松東讃地域シームレス研究会の世話人会は18時45分から行います）

場所：香川県社会福祉総合センター1階コミュニティーホール

参加費：無料

今回、両立支援や家庭復帰支援などをテーマとして高松・東讃・西讃地域での合同シンポジウムとしました。両立支援は今後の脳卒中や整形外科領域においても非常に重要な事項と考えられます。我々がまとまって聴講することのできないような貴重なお話が聞けるだろうと思います。参加費は無料ですので、いつもは研究会に参加されていない方々もお声がけしていただき、多数のご参加をお待ちしています。

司会 大原昌樹（陶病院 院長）

川西正彦（香川大学）

- 1 視床出血後、当院回復期リハビリ病棟から復職に向けて次施設に繋いだ一症例
医療法人社団和風会 橋本病院主任理学療法士 尾山直樹
- 2 就労支援に向けた当施設での取り組み
三豊総合病院企業団 介護保険施設わたつみ苑作業療法士 名越映理子
- 3 医療機関が取り組む両立支援～独立行政法人労働者健康安全機構が実施する治療と仕事の両立支援～
独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院
中央リハビリテーション部長 作業療法士 近藤大輔
医療ソーシャルワーカー 菅田円
- 4 労働者への脳卒中一次予防教育 ―脳卒中リハビリテーション看護認定看護師と産業保健師との協働実践―
香川県立保健医療大学 保健医療学部看護学科准教授 小林秋恵
- 5 脳出血を経験した社員の職場復帰とその後（事例紹介）
株式会社タダノ総務部安全衛生 G（保健師） 赤澤百合子
- 6 がん患者の治療と就労の両立支援
香川大学医学部附属病院 がんセンター（緩和ケア科）病院助教 村上あきつ